

『現代日本の病巣』の中に生きる子どもたち

大谷大学 教育学部
准教授 木塚 勝豊

前回のコラムでは、子どもや保護者の置かれている閉塞感に満ちた日本の中での子育ての難しさや、生きにくさに触れました。今回は、思春期の子どもたちの生きにくさと、それを支える大人について触れていきます。今ではスマートフォン（以下「スマホ」）利用者は人口の約半数（6,500万人）を超え、ネットを利用する機器においてはスマホがPCを上回るようになりまし。まさに、便利なツールが「ある」社会に生きています。一昔前の情報伝達としての電話は、「家」に帰属するものでしたが、現在は「個人」に帰属するものになり、現在の電話のやりとりは、個人から個人への連絡となりました。大学生を見ていても、就職活動を始めとする個人から組織（集団）への連絡に戸惑う学生が増えてきました。例えば、教育実習などの依頼を学校や幼稚園にするといったことが、事前の練習なしには難しくなっています。「最近の学生は」という言い方は誤解を招く可能性もありますが誤解を恐れず言及するならば、LINE文化が定着しており、E-mailなどができないということも起こっているため、教員から直接のE-mailなど無視します。無視と言うよりも、E-mail等は着信履歴のうち約7割が迷惑メールや架空請求メールの受信で、私からのE-mailを探し出すのは複雑な作業のようです。スマホ等を取り巻く脅威や安心して利用するための方法をチェックして、セキュリティ被害に合わないよう対策についても学ばせないといけません。更にはSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）についても、その付き合い方を学ぶことが必須となってきています。大人も子どもたちも電車やバスの車中において、スマホとにらめっこしている光景も珍しいことでは



ありません。「ないものは仕方ない」という時代から「あるけれど、使用することを我慢する、コントロールする」時代なのです。子どもがたくさんいた頃の時代は、人との違いをアピールする子どもたちでしたが、最近の子どもたちは、日常生活においては個性をひた隠し、SNS上では大胆だと思います。これから生きるバランス感覚を、子どもたちだけの力で習得することは難しいと思います。自転車大国であるオランダでは、国ぐるみで「ながらスマホ」の規制に乗り出しました。私は、大学の講義で「ながらスマホ」の是非について演習したことがあります。「ながらスマホ」をしても良いという学生はいませんが、ほとんどの学生が程度の違いこそあれ、「ながらスマホ」をしているという現状です。情報過多な現代の日本において、個人の努力ではどうにもならない局面にあると思います。法規制によって長らく続いていた飲酒運転も一定の効果が出てきています。喫煙についても同様で、喫煙率も低下し更には受動喫煙についても議論され、喫煙場所も制限されるようになりました。今の日本に望まれるのは、時間をかけ国民文化や倫理観を醸成することです。モノがあるという時代を生き抜く若者への手本は、大人であるべきです。そうしたことに気づいた大人は、自らの行動を変えることから始めませんか。2016年の春に来日した、「世界で一番貧しい大統領」前ウルグアイ大統領のホセ・ムヒカさんの「私が思う『貧しい人』とは、限りのない欲を持ち、いくらあっても満足しない人のことだ。でも私は少しのモノで満足して生きている。」という言葉をかみしめ、未来を託したい子どもたちのために、大人に課せられた多くの課題について考える機会としていきたいです。

あしがき

新しい年を迎えて、皆様にとっては素晴らしい一年でありますように願っています。関係各位、地域の方々との協力を得て、子どもたちにとっては楽しい、保護者の皆さんにとって安全で安心できる児童館・学童保育所を目指して邁進していきたく思いますので、よろしくをお願いします。

広報委員会 副委員長 野田 昌弘

児童館・学童保育所 キッズステーション

KIDS STATION

子どもがまんなか 子育て応援!

132号 平成31年1月

こちらのQRコードから「京都市の児童館」のページをご覧ください

京都市の児童館 検索

京都やんちゃフェスタ2018 開催報告

第1部は約45,000人、第2部は約13,000人の来場がありました!

昨年10月27日（土）、梅小路公園にて「京都やんちゃフェスタ2018（第1部）」が開催されました。天候にも恵まれ、ステージや各コーナーに多くの来場者が訪れ、大盛況の1日でした。また、11月10日（土）に京都市勤業館みやこめっせにて、乳幼児親子を対象とした「京都やんちゃフェスタ2018（第2部）」が開催され、こちらも多くの来場者で賑わっていました。

第1部の様子 第2部の様子

「子どもを共にはぐくむ 京都市民憲章」の理念をひるめましょう!

公益社団法人京都市児童館学童連盟では、京都市において平成19年2月5日に制定された「子どもを共に育む京都市民憲章」（愛称：京都市はぐくみ憲章）の理念を広め、子どもたちの健全育成や子育て支援を推進しています。

開催報告 平成30年度健全育成・子育て支援事業 親子でニッコニコ笑顔いっぱい

京都市はぐくみ憲章の理念を広めるためのイベントとして、昨年11月24日（土）に開催しました。当日は、約1,200人を超える親子で賑わい、トーマスのキャラクターショー等を楽しみました。イベント名のとおり、ニコニコ笑顔が溢れる1日になりました!

ファミリーサポート事業

～できるひとができるときにできることを・・・～

ファミリーサポート事業とは、地域の子育て助け合いの制度です

子育ての手助けをしてほしい人と子育ての手助けができる人が、会員となり助け合うボランティア活動です。（京都市からの委託事業です。）利用するには、会員登録が必要です。

こんな助け合いをします

- ① 保育所や幼稚園のお迎えとその後の預かり
- ② 保育所や幼稚園の登園前の預かりと送り
- ③ 放課後や学童クラブ終了後の預かり
- ④ 習い事の送り迎え
- ⑤ 保護者の通院や外出時の預かり
- ⑥ 家事援助（対象：家事を行うことが困難な妊婦と生後3ヵ月未満の乳児がいる家庭のみ）

※詳しくは、お近くの児童館に置いてあるパンフレットをご覧ください

一緒にうれしい On Your Side

京都中央信用金庫

みなさまのすぐとなり 本店/京都市下京区四條通烏丸西入ル ☎ 075(223)2525 ☎ 0120-201-580(フリーダイヤル) www.chushin.co.jp



発行所 公益社団法人京都市児童館学童連盟 〒601-8004 京都市南区東九条東山王町27 元山王小学校北校舎2階 TEL(075)682-6260・FAX(075)682-6263 http://www.kyo-yancha.ne.jp/

発行人 会長 山手重信
編集 広報委員会
印刷所 有限会社 章美プリント TEL(075)691-1624・FAX(075)661-0292

イラスト提供：所崎三鈴

文章を美しく あなたのあ・し・あ・と 残すお手伝い

少部数・低予算・短納期でも印刷を!のご要望にお応えできるお店

有限会社 章美プリント

〒601-8441 京都市南区西九条南田町41(東寺南門前下ル一筋目東) TEL(075)691-1624 FAX(075)661-0292 http://www.syobiprint.co.jp



オフィスの「ない」をすぐにお届け!

株式会社 大塚商会 京都支店

〒604-8171 京都市中京区丸鳥通池下ル虎屋町566-1 TEL: 075-252-3671 http://www.tanomail.com/

京都市翔鸞学童保育所

学童保育所の畑で植えるのは！

毎年春になると学童保育所の畑に、さつまいもを植えます。あまりにも小さな畑なので、小学校1・2年生は2人で1苗、3年生以上の子どもたちは1人1苗植えます。

夏の間、当番の子どもが、せっせと水をあげて世話をし、秋の収穫をドキドキしながら迎えます。大きなさつまいも、芋づる式に一杯つながっているもの、根っこだけしかないものといういろいろです。自分たちが育てて食べる石焼さつまいもは、格別です。今年は芋づる煮もおやつに出し、みんなで食べました。

さつまいもを抜いたあとの畑には、大根の種を蒔きます。育った大根は、1人1本抜き、家に持って帰ります。保護者にも好評で、「甘くて瑞々しくておいしい。」と嬉しいお声を聞かせていただいています。毎年恒例の取組で親子そろって楽しみにしてくれています。



こんなこと、やってま〜す

京都市140か所の児童館・学童保育所では、さまざまな取組をしています。それぞれ特色のある活動ばかりです。ぜひ、お立ち寄りください！



紙芝居の読み聞かせ

白川児童館の図書室コーナーには150冊ほどの紙芝居があります。開館以来15年にわたる積み上げの宝物です。子どもたちは、「こんなにたくさんの紙芝居があるなんて。」と、興味津々です。この宝物を生かすべく、今年よりボランティアの浅田先生とともに、「読み聞かせの時間」を設けています。当初は、「紙芝居を読むの、苦手だなあ。」と、しり込みをしていた子どもたちも、読むことが楽しみへと変容してきています。紙芝居が、子どもたちの心のいこいから、挑戦していこうという心の広がりへと伸びているようです。12月には、「花友しらかわ」のお年寄りとの交流の中で、「雨ニモマケズ」の群読にも挑戦していきます。児童館の宝物が、「人と人とのつながり」となりつつあります。この宝物が、我が児童館の自慢の1つです。

京都市白川児童館

みんなの作品 学童クラブの子どもたちが頑張った作品を紹介します！

京都市山ノ本児童館
増田 こはる 3年
工作「松ぼっくりツリー」
地域の方からいただいた大きな松ぼっくりでツリーを作りました。



京都市久世児童館
もくもく図工クラブメンバー
ハロウィン工作 1年生
「ハロウィンのためのお面」
メキシコの死者の日をイメージしたカラフルな骸骨のお面です。



京都市嵐山東児童館
手芸クラブメンバー 一同
手芸「パーパリウム」
見ているだけで癒される・・・ステキな作品に仕上がりました。



京都市桂川児童館
石垣 瞳 1年
ハロウィン工作
「カボチャのおかし入れ」
切ったり貼ったり楽しかった。おぼけのスプーンで何食べよかな。



『安心広げます』

東京海上日動火災保険(株)代理店
(有) 京都マリン

【火災・傷害・自動車・賠償責任】
〒604-0857 中京区烏丸二条上ル西側
京京丸ビル5F
TEL 075-241-2373(代表)
FAX 075-241-2485



木材・タイル・レンガ等
コーナーにある廃材は
全て「ご自由にお持ち
帰りいただけます」
壁面には弊社施工事例
やイベントの様子を展
示しております。
是非ご覧下さいませ！

お持ち帰り
コーナー

※廃材コーナー
〒615-0055 京都市右京区西院西田町87-1
大登建設株式会社

目印は太陽マーク！
TEL 075-311-3366

いっしょに子育てたのしいね！



子育て中の親が自主的に集まって、親子で楽しんだり、子育て仲間を作ったり、時には子育ての悩みを語り合ったりと、さまざまな活動を通じて活動しているサークルがあります。そんなサークルを2つ紹介します。

「NPO法人京都子育てネットワーク」から子育てサークルを1つ、紹介していただきました！

梟(ふくろう)文庫

代表：西尾 美里
HP：<https://www.fukuroubunko.com/>



梟(ふくろう)文庫は京都上賀茂の地にある小さな私設図書館です。蔵書のテーマは「生活」。料理や手芸など具体的な生活に関する書籍から、私たちの「生活」に関わってくる教育・医療・福祉・ケアについて考えるきっかけとなるもの、子どもたちのための絵本や児童書などを置いています。そして梟文庫は、図書の閲覧や貸出という図書館機能だけではなく、自然科学や手仕事、おやつ作りなど様々なワークショップやイベントを月に3~4回実施しています。開館日やイベント情報は、HPやSNSでご確認ください。

絵本ビブリオバトル：書評対決であるビブリオバトルを、絵本・コミックに限定して子どもを交えて行いました。

「NPO法人京都子育てネットワーク」とは…

子育てサークルの立ち上げ、運営相談、子育てグループと地域、行政とのネットワークのコーディネートなど、子育て家庭がより豊かに暮らせるような循環型の子育て相互支援社会をつくることを目的に活動しています。

理事長：藤本 明美
連絡先：e-mail kkn.1997@gmail.com
ホームページURL：
http://www.geocities.jp/kk_net1997/



鳥の巣と卵：月に1回実施している、自然科学のワークショップでダチョウの卵をホットプレートで焼いて食べました。

京都市の児童館から子育てサークルを1つ紹介します。

「きママっす」

問い合わせ先：京都市四ノ宮児童館 ☎592-2368

お引越いや地域交流未経験の親子さんにも気楽に参加しやすいイベントを行っています。山科で活動しているママが主催者側となり、地域の育児情報提供や交流の橋渡しをしています。育児に孤立したり不安を抱いたりしているママたちに、少しでも気楽になり育児は楽しいものだと感じて子育てに笑顔が増えることを応援しています。



子どものためだけの講座ではなく、子どももママも楽しめる講座を幅広く用意し(ベビーマッサージ、子連れさんでヨガ、読み聞かせ、メイクセラピー、リトミック、英語であそび、ピアノ、モノづくり、ハンドエステなど)参加しやすく、馴染みやすい場としています。時には保健師さんや児童館の先生の協力の下、地域全体で子育て支援をつないでいます。

なが——い、おつきあい。

住宅ローン 資産運用 マイカーローン

京都銀行はさまざまなシーンで
皆様を応援します！

飾らない銀行
京都銀行



ご病気のお子さまを一時保育いたします 発展、ともに前へ…
洛和会ヘルスケアシステム

洛和会音羽病院
病児保育室
よつば

安心だね(へ)

京都市山科区音羽草田町58-1 ウィントップビル5階
よつば よいよ
0120(428)414 音羽 病児 検索